

全勞大阪金屬勞働組合第十四回大會

日時 昭和九年四月三日  
場所 大阪天王寺公會堂

○會場ニハ「第十四回大會萬歳」「一日七時間一週四十二時間制ノ實施」「臨時雇二重雇備制度ヲ撤廢シロ」「最低賃銀法ノ即時制定」「中央罷業相互金庫ヲ充實シロ」「勞働組合戦線ノ統一ヘ」「失業者ニ仕事トパンヲ與ヘロ」「自主的勞働組合法ノ即時制定」「資本家地主ノ爲ノ戦争反對」ノスローガン懸垂サレテキル

○午前十時半開會 司會者河野勇、開會ノ辭ヲ述べ、議長ニ山口常二郎、副議長ニ鈴木悅次郎、井上良二、西風金之助ヲ指名シ、同盟歌ヲ合唱後更ニ各種委員ヲ任命ス

○議長「過去一ケ年ノ運動方針ガ正シカリシヤ否ヤニ就テ充分ノ檢討ヲ行フト共ニ來ル一ケ年ノ方針ヲ決定シ、單ニ全勞ノ傳統ヲ守ルノミナラズ全勞働階級ニ反映セシメ、以テ勞働組合戦線ノ統一

ニ邁進セナケレバナラヌ。」ト挨拶ヲ述べ  
○各種報告ニ入ル。

支部報告

東部支部聯 水村 洋三

「當支部聯ノ地域ハ東區、旭區、東成區デアルガ之等ノ地區ニハ小工場ガ密集、多數ノ組合ガ組織サレテキル。然シ吾ガ支部ノミハ組織モ漸次伸張シ、他組合ヲ斷然壓倒シテキル。爭議件數ハインフレ闘争ニヨル賃金値上爭議ハ、中大工場ハ三割マデノ値上ヲナサシメタ。政黨運動市議戦ニハ總同盟官業ト共同闘争ヲヤツタ。」

東南支部聯 居川 喜太郎

「浪速、西成、住吉區デ組織シテキルガ矢張小工場地帯デ活動ガ困難デアル。爭議ハ二件、紛議一四件デ大部分有利ニ解決シタ、市議戦ニハ山口常次郎氏ヲ擁立當選セシメタ。」

鐵心支部聯 西風 金之助